

しんりんかんだより

年主題

「つながって」～今、わたしを生きる～

月主題 3F/2F いっしょに/響きあって

‘22 第11号 (vol.71)

2023年2月1日発行



「大切なこと」

「玉葱むいてくれる人～」「えーっやだーめんどくさい」とE君、「だってさあ 玉葱むいたら、また手を洗わなきゃいけないんでしょう・・・めんどくさいよー」「そうか、めんどくさいのか・・・」保育者が座って玉葱の皮を剥き始めると 「僕もやってあげる～」とS君が手を洗って参加しました。「しょうがないなやるか・・・」「俺は料理人になるからやってやるよ。」とM君。みんなが集まり出すと、黙っていつの間にかE君も参加していました。「今日は玉葱いっぱいあるな～」「大変だ！！こんなにむけないよー」「目が痛くなっちゃうよ～」「そうだね、給食の先生たちは、いつもこんなに大変なことやっているんだね。」
「そうだよ大変なんだよ！」「だからみんながやってくれと、とっても助かるんじゃない。」登園する子どもたちが次々に参加し、山盛りの玉葱も15分ほどで、剥き終わりました。
「今度は、もやしかあ～」「これも大変なんだよね。」といいながら、慣れた手つきで、もやしを一口大にプチプチ折りながら、「これは何になるのかなあ～サラダかな・・・」「スープじゃない～」と美味しい給食を思い浮かべて、にっこり。あたりまえのように、いつも食べている食事ですが、関わってみると、こんなに手がかかっているんだと実感します。自分の手を動かして、触れて、匂いをかいで感じる事で「玉葱あまくなってるー美味しい！！」と五感を通して感じています。初めは、なかなか剥けずに困っていた玉葱も、今は、スルスルと剥いていきます。日常のお手伝いを通して生活する力が育まれます。ご家庭でも是非お子さんと楽しみながら、取り組んでみて下さい。山盛りの玉葱は、美味しいカレーライスに変身し、もやしはサラダになり、みんなで山盛りにして、味わいました。

(主任 鹿糠正美)